

平成18年度 練馬まちづくりセンター事業報告

(平成18年11月末現在)

1 都市整備の促進のための調査、研究およびその成果の普及

[寄附行為第4条第1号]

(1) まちづくりに関する調査・研究

住民参加・協働型のまちづくりを進めていくため、調査・研究活動を行っている。今年度は他自治体のまちづくり支援機関とのネットワークを組み、情報交換・交流を深めることに着手した。手始めとして、6月および10月に開催された市民まちづくり支援機関のネットワーク会議に参加し、まちづくり活動助成の仕組みや各種事業のPR方法その他について情報交換および協議を行った。

<参加団体> 世田谷トラストまちづくり、まちみらい千代田、としま未来文化財団、横浜市都市整備局、高知市まちづくり推進課、練馬区都市整備公社 練馬まちづくりセンター

また、まちづくりセンターの開設に伴い、他自治体やまちづくりNPO等からの視察の依頼があり、受入れを行った。訪問団体に対し、センター開設の経緯や事業内容の説明をするとともに、情報交換を行った。

<視察受入れ団体>

目黒区住宅・街づくりセンター、NPO法人「市民まちづくり会議・むさしの」(武蔵野市) NPO法人「まちづくりに夢をつなぐ市民の会」(杉並区)

(2) みどりに関する取り組み

練馬区におけるみどりを育む活動を推進するため、区内のみどりの資源的価値を把握するためのシステム検討など、みどり空間の保全・創出に向けた方策についての調査・研究を行っている。今年度は、東大泉7丁目にある緑地の保全整備計画策定に関する業務を10月に区から受託し、現地調査、ワークショップ開催および基本計画案作成を行っている。

(3) インターンシップ(学生実習生受入れ)制度の実施

学生がまちづくりセンターでの就業体験を通して職業意識を高めるとともに、センター職員が実習生の教育を行うことを通じて、自己啓発の契機を得ることを目的として、大学および高等専門学校の学生に対し、インターンシッププログラムを実施した。なお、本事業は当初の事業計画には無かったが、二つの学校からの申し入れを契機として実施したものである。

<実施時期>

平成18年8月～9月

<学校名および人数>

有明工業高等専門学校 建築学専攻 1名

東京大学工学部都市工学科 1名 計2名

2 都市整備の促進を図るための相談、助言および支援

〔寄附行為第4条第2号〕

(1) 練馬区まちづくり条例に基づく専門家派遣

条例にもとづき大規模建築物の建築、増築、用途変更などが計画された際、周辺住民と事業者が建築計画について話し合うときに、第三者の立場からアドバイスを行う事業を、本年9月から区からの受託事業として開始した。専門家は原則、弁護士、一級建築士、都市計画または建築に関する学識経験者の3名一組で、1案件につき3回まで派遣を行う。

また、条例に規定されている総合型地区まちづくり等の協議会および準備会に対するコンサルタント派遣についても、同様に事業を開始した。

(2) 区民主体のまちづくり活動に関する支援

まちづくり活動に必要な打合せ・作業スペースの提供を行うとともに、複写機や印刷機等の貸出(有料)を行っている。

登録団体数 31団体(平成18年11月30日現在)

なお、センターの営業時間は、平日(月～金曜日)の午前9時から午後5時までであるが、夜間・休日も一部営業している。

〔夜間・休日の開室時間〕

夜間：毎週水曜日 午後5時～午後9時

休日：毎月第二土曜日、第二日曜日 午前9時～午後5時(1月・8月を除く)

月別利用状況

(単位：人)

月	個人利用	登録団体利用	センター事業	合計
4月	55	6	165	226
5月	74	37	57	168
6月	41	23	165	229
7月	44	7	155	206
8月	31	9	9	49
9月	50	16	58	124
10月	20	46	154	220
合計	315	144	763	1,222

(3) まちづくり団体への活動費助成

区民による自主的なまちづくり団体に対して、公社の自主財源を活用して実験的に団体活動費の助成を行っている。なお、助成金の交付決定にあたっては公開審査会方式により行った。

<補助金総額> 100万円

<部門・対象団体>

[たまご部門] 定額5万円

これからまちづくり活動に取り組もうとしているグループ

[はばたき部門] 上限20万円

身近な生活空間の保全・創造を目的としたさまざまなまちづくり活動

<助成決定内容>

[たまご部門] *申請団体数・・・5団体

	団体名	活動内容	助成金額
1	自然環境 ねりまくらぶ	市民が自然に親しみ、生態系と市民との豊かな共生関係をつくっていく活動	5万円
2	東京練馬安心 アカデミー ガーディアンズ	まちの落書きをなくしてきれいなまちづくりを目指す	5万円
3	光が丘まちづくり フォーラム	光が丘地域の現状と今後の住民とのかかわりについて考えていく	5万円
4	まっぴす(練馬区 南西地域まちづくり グループ)	上石神井駅周辺まちづくりの調査・研究	5万円

5	散歩の道しるべ マップづくり コムラッド	散歩の道しるべとなるマップづくり	3.5万円
---	----------------------------	------------------	-------

[はばたき部門] *申請団体数・・・7団体

	団体名	活動内容	助成金額
1	環境まちづくり NPOエコメッセ 練馬運営委員会	地球温暖化対策としての自然エネルギー、省エネルギー、環境学習プログラムづくり	15.5万円
2	石神井まち協 クラブ	石神井公園周辺地区のまちづくり支援	18.5万円
3	石神井川探検隊 (川と水辺を楽しむプロジェクト)	練馬区を東西に流れる石神井川の中を歩いて、川の流れの状況、中洲状況、植生状況、湧水の調査を行いまちづくりに活かす	15.5万円
4	白子川源流・水辺 の会	白子川源流の水辺環境の保全・回復活動と、地域住民の自然環境全般への意識向上と具体的取組への歩みを促す	15万円
5	ねりま・ごみフォー ラム	生ごみ堆肥化実験	6万円
6	東京建築士会練馬 支部景観部会	練馬らしい景観を育む活動	6万円

*なお、5・6については審査会場での一次審査で助成対象とならなかった団体のうち、次年度以降につなげるためのアドバイスを審査員が行い、はばたき部門の助成バリエーションの一つ（準備活動助成）として助成した。

(4) 「練馬みどりの機構」に対する支援

本年3月に区民・事業者・区の協働により、練馬区のみどりを保護、保全、育成および活用することを目的として、「練馬みどりの機構」が区民主体の任意団体として設立された。まちづくりセンターは区と連携して、4月以降、機構組織の事務局支援業務を行っている。

<練馬みどりの機構が実施した主な事業内容>

照姫まつり、花とみどりの相談所 夏のフェア'06、練馬まつり参加、みどりの応援団 練馬葉っぱいチャリーディング教室開催ほか

(5) 練馬区の住民参加型協働事業に対する支援

練馬区が行う区民との協働事業や区民参加型事業について、まちづくりセンターが企画協力または運営支援を行っている。平成18年度は、区障害者課が新規事業として行う「福祉のまちづくりパートナーシップ区民活動支援事業」に関して、公開審査会等の開催や事業PR等を受託事業として実施している。

<主な業務内容>

- ・ポスター、リーフレット作成などの事業PR
- ・活動助成金公開審査会、中間報告会等のイベント運営
- ・助成事業実施に関する相談業務

(6) 「建築無料相談」の後援

相談・支援事業を充実させていくため、平成16年1月から、社団法人東京都建築士事務所協会練馬支部と連携し、協会が区役所内で実施する建築無料相談事業を後援している。(4月～11月の相談件数 33件)

3 都市整備の促進のための普及啓発

[寄附行為第4条第3号]

(1) まちづくり情報誌「こもれび」の発行

区民のまちづくりへの関心を高めるため、まちづくりに関する様々な情報を掲載した「こもれび」を発行した。また、センターのホームページにも掲載している。

- ・規格 タブロイド判カラー4ページ
- ・発行回数 年6回(隔月発行/偶数月)
- ・発行部数 各号10,000部
- ・配布場所 区内公共施設、各駅広報スタンド、郵便局等

(2) まちづくり講座の開催

区民のまちづくりに対する関心と意欲を高めるとともに、地域のまちづくりリーダーを育成することを目的として、区や区内のまちづくり関係団体と連携して、まちづくり講座を開催している。

<実施主体>

「まちづくり講座運営会議」

東京建築士会練馬支部、NPO練馬まちづくりの会、練馬区環境まちづくり事業本部都市整備部都市計画課、練馬区都市整備公社 練馬まちづくりセンター

<開催内容>

〔第1回〕テーマ「まちづくりセンターにできること」

4月12日（水）練馬区役所東庁舎6階603会議室

講師：浅海義治（財団法人世田谷トラストまちづくりトラスト まちづくり課長）

参加者：47名

〔第2回〕テーマ「住まいづくり あれこれ」

5月20日（土）勤労福祉会館

講師：里川長生（株山本設計事務所 取締役）

参加者：38名

〔第3回〕テーマ「まちづくり条例の使い方」

7月3日（月）石神井公園区民交流センター

講師：野口和雄（有野口都市研究所代表取締役）

黒崎晋司（株地域計画建築研究所 主任研究員）

参加者：46名

〔第4回〕テーマ「地域で取り組む協働による環境改善運動」

7月28日（金）石神井公園区民交流センター

講師：渡辺豊博（NPO法人グラウンドワーク三島 事務局長）

参加者：39名

〔第5回〕テーマ「自転車を活かしたまちづくり」

10月2日（月）石神井公園区民交流センター

講師：藤井聡（東京工業大学教授）

参加者：36名

〔第6回〕円卓会議「練馬の景観を考える - 景観まちづくりのすすめ - 」

11月29日（水）石神井公園区民交流センター

出席者：橋本佳矩（前 東京都宅地建物取引業協会練馬区支部長）

白石好孝（特定非営利活動法人「畑の教室」代表）

田中麻起子（「練馬まちづくりのWAメッセ」メンバー）

奥村隆史（東京建築士会練馬支部景観部会）

山本雅之（東京建築士会練馬支部景観部会）

久間常生（東京建築士会練馬支部景観部会）

伊藤良次（練馬区まちづくり調整担当部建築審査課長）

山口邦雄（練馬まちづくりセンター所長）

参加者：39名

(3) まちづくり交流会「練馬まちづくりの WA (わ) メッセ」の開催

区内のまちづくり活動団体がそれぞれの活動内容を発表するとともに、団体同士の情報交換・交流の場として、まちづくり交流会「練馬まちづくりの WA メッセ」を開催した。なお、本事業は練馬まちづくりセンターの開設記念イベントとして実施した。

< 開催内容 >

日時：6月3日(土) 午前11時～午後5時

会場：勤労福祉会館

参加団体：21団体 (展示のみおよび冊子掲載のみの団体を含む。)

内容： 基調講演：延藤安弘(愛知産業大学教授・NPO まちの縁側育くみ隊代表)

テーマ「住民主体のまちづくりの極意」～人もまちも育くみあおう～

ポスターツアー (ツアー形式で出展団体の展示パネルを説明付で巡る)

ミニイベント

来場者：70名

(4) まちづくりに関する情報コーナー (ミニライブラリー) の設置

センターの開設に合わせ、区民の方のまちづくり活動の参考となる図書や冊子、パンフレット等を配備した「情報コーナー」を本年4月に設置した。さらに、当初は閲覧のみであった図書について、10月からは貸出を開始した。

・蔵書数 約500冊 (11月末現在)

(5) ホームページ他による情報発信

まちづくりに関する情報をより多くの方に提供していくため、従来の公社ホームページとは別に、練馬まちづくりセンターのホームページを立ち上げ、センターが実施する各種事業や区民のまちづくり活動等に有益な情報を発信している。

ホームページアドレス <http://nerimachisen.jp/>

今後の事業予定

(1) まちづくり団体への活動費助成

活動助成中間報告会の開催

日時：平成18年12月16日(土)午後1時30分～5時30分

会場：石神井庁舎5階会議室

助成団体数：11団体

(2) まちづくり講座

〔第7回〕テーマ「子どもがつくるまち～『ミニさくら』の取り組み」

平成19年1月20日(土)石神井公園区民交流センター

講師：中村桃子 (NPO こどものまち 代表)

〔第8回〕テーマ「(仮)まちづくりにおける町会・自治会の役割」

平成19年2月10日(土)練馬区役所本庁舎19階1903会議室

講師：玉野和志 (首都大学東京 准教授)

〔第9回〕～〔第11回〕は、現在調整中。

〔人材育成講座〕

対象：まちづくり活動を行っている方、またはこれからはじめる方で、3回とも参加できる方。

	第1回	第2回	第3回
日程	2月3日(土)	2月24日(土)	3月10日(土)
内容	まちの見方・調べ方 - テーマ別まちあるきの視点・方法など	会議って難しい？ - 目に見えて、納得する 会議の進め方	自分たちの活動、うまく伝わっていますか？ - チラシ・ニュースレターの編集・デザインの技術

(3) 市民まちづくり支援機関のネットワーク会議

平成19年1月16日(火) 練馬区にて開催予定(幹事：練馬区)

(4) 福祉のまちづくり活動助成 最終報告会

平成19年3月下旬